

令和7年度 学校評価アンケート結果についてのご報告

札幌市立山鼻中学校

校長 遠山博雅

平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

2025年12月に実施いたしました、「学校評価アンケート」(生徒・保護者対象)の結果について、主な傾向と今後の取組方針をご報告いたします。

1. 生徒アンケートの結果(概要)

今回のアンケートでは、学校生活・授業・人間関係・進路意識などについて回答を得ました。

全体として、生徒の皆さんが本校を安心して過ごせる場として捉えていることが分かりました。

〈良かった点〉

- **学校生活が楽しいと感じている生徒が多い**
友人関係や学校の雰囲気にも肯定的な意見が多く、落ち着いた学校生活が整っていることがうかがえました。
- **友人・教職員との関係が良好**
「相談できる先生がいる」「協力して活動できる」といった回答が多く、人間関係に対する満足度が高い結果となりました。
- **悩みを相談しやすい環境がある**
日頃の関わりの中で安心感が形成されていることが、回答にも表れています。

〈改善が必要な点〉

- **進路について深く考える機会が不足している**
「将来を見通して考えている」という回答が低く、進路意識の育成が課題となっています。
- **授業の分かりやすさにばらつきがある**
教科によって理解度に差を感じている生徒が一定数見られました。
- **図書館・地域学習などの活用が少ない**
学びの広がりにつながる活動のさらなる工夫が必要です。

2. 保護者アンケートの結果(概要)

保護者の皆さまからは、全体として 70~90%が肯定的な評価で、本校の教育活動にご理解をいただいていることが確認できました。

〈特に高く評価された点〉

- **安心・安全な学校環境**
日頃の安全指導や緊急時の対応などについて、高い信頼をいただきました。
- **授業改善の取組 (ICT 活用など)**
Chromebook などの活用が定着し、学習活動の充実が評価されています。
- **学校の教育方針が分かりやすい**
教育目標や日々の取組を丁寧にお伝えしている点にご理解をいただきました。

〈改善に向けたご意見〉

- **情報発信の分かりやすさ**
行事のねらいや学習内容の説明など、より具体的な発信を求める声が寄せられました。
- **進路指導・キャリア教育のさらなる充実**
中期的な見通しを持てる説明や機会の拡充を望むご意見をいただきました。
- **生活指導の一貫性**
学年間の共通理解・共通指導の強化が課題として挙げられました。

3. 本校の今後の主な取組(次年度に向けて)

生徒・保護者ともに、「学校の雰囲気の良い・安心感」、「教職員への信頼」は高く評価されています。一方で、「進路指導の体系化」「学びの広がり確保(図書館・地域連携など)」は共通して改善が求められている点です。

- **進路指導の体系的な充実**
3年間を通した進路プログラムの構築、卒業生・地域人材による講話の活用など、見通しを持って学べる体制を整えます。
- **授業の「分かりやすさ」の向上**
授業改善の取組を教職員間で共有し、全体として質の向上を図ります。
- **情報発信の質の向上**
行事のねらいや学習内容の見通しを、学校だより・学年だより・ホームページ等で分かりやすくお伝えしていきます。
- **学校内外の学習資源の活用**
図書館の利用促進や地域との連携学習の拡充に取り組み、学びの幅を広げてまいります。

以上が本年度の学校評価アンケートの概要となります。

今後も、保護者の皆さまの声を大切にしながら、より良い学校づくりに努めてまいります。

引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。